

防水時計型ピンホールカメラ 取扱説明書



商品仕様

動画保存形式：AVI

静止画保存形式：JPG

録画画素：1920*1080 最大 30 フレーム/秒（場合により 27～30 範囲で上下）

写真画素：4032*3024

音声：高感度マイクロフォン内蔵

内蔵メモリ：8GB

連続撮影時間：約 60～80 分（20 分でファイル分割されます）

サポートシステム Windows Me/2000/XP/VISTA/7/8/10

ご使用の前に

※保護フィルムがないと、不良品であっても返品できません。必ず、動作確認してから、保護フィルムは剥がしてください。

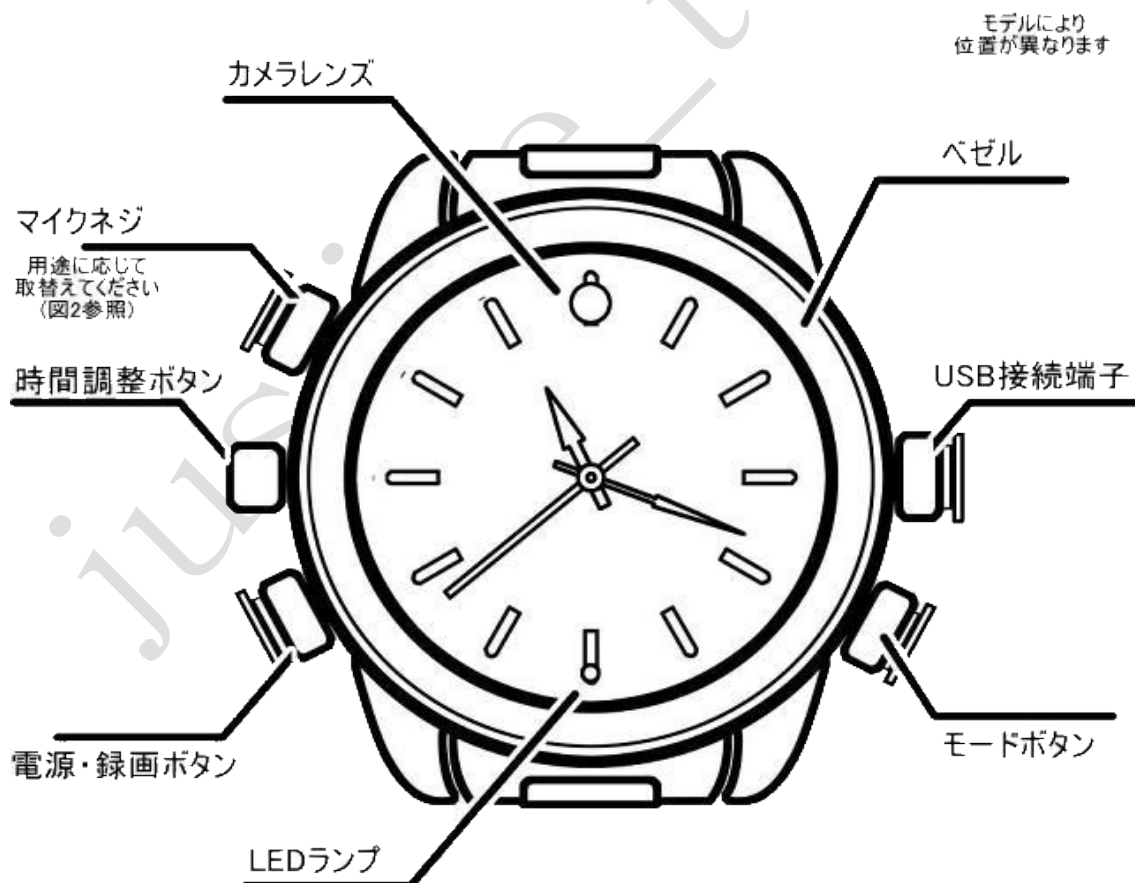
※動作確認時のデータが、内蔵メモリに残っている場合がございます。消去してご使用ください。

本商品は設計、製造上 3 度（3Degrees 耐水 30m）防水ですが潜水用ではございません。

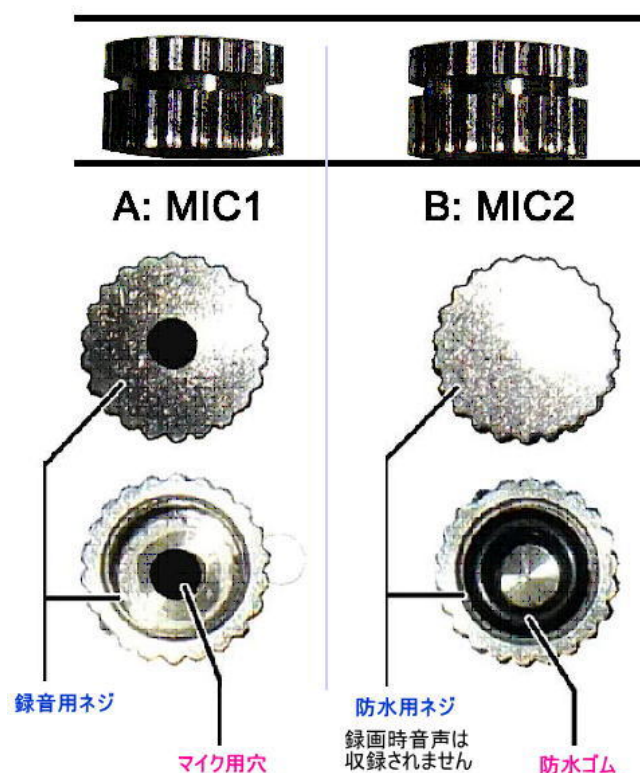
水中での操作は水圧変更により、故障になる原因になります。

使用のお勧めとしては一般生活防水として使用するようお願い致します。

機能説明



(図 2)



操作説明

1. 電源のオン・オフ

電源・録画ボタンを長押しすると、(LED 青+赤)が数秒点灯後、消灯し自動で録画開始されます。

録画中に電源・録画ボタンを2回押しと停止し、録画モード(LED 青) 待機中になります。

録画モード(LED 青) 待機中にモードボタンを押すことで写真モード(LED 赤)・録音モード(LED 青+赤)に移行します。

各モード待機中に電源・録画ボタンを長押しすると、電源オフになります。

電源オフ後(PC 接続から切り離しを含む)は、内部的にシステムの終了処理をしていますので、その間は再起動できません。数秒間お待ちいただき、ボタン操作してください。

2. 録画撮影

電源オン時に、自動で録画開始されます。

録画中に電源・録画ボタンを1回押しと録画中か確認できます。録画中は(LED 青)が点滅します。

録画中にモードボタンを長押しと赤外線ライトが点灯します。(再度モードボタンを押すと消灯)

赤外線ライトは非常に多くの電力を必要とします。その為、長時間使用しますと熱を持ちますのでご注意ください。

録画中に電源・録画ボタンを2回押しと停止し、録画モード(LED 青) 待機中になります。

待機モード中は、電源・録画ボタンを押すと録画開始されます。

途中で、電力がなくなると、正常に録画保存が出来ない場合がございますのでご注意ください。

3. 写真撮影

待機モード時、モードボタンを押して写真モード(LED 赤)にします。

電源・録画ボタンを押すと撮影されます。

4. 音声録音

待機モード時、モードボタンを押して録音モード(LED 青+赤)にします。

電源・録画ボタンを押すと録音開始されます。

再度、電源・録画ボタンを押すと録音停止されます。

5. 再生

付属品の USB ケーブルで PC 接続します。

- ・ USB コネクターは、ねじで蓋がされていますので、回転させてねじを外してください。
- ・ 付属の USB ケーブルで PC と接続し、パソコンに外部ディスク（リムーバブルディスク）として認識させます。接続の際は、本体電源を切ってください。時計側のコネクターは奥まで固定するようきちんと刺してください。（回転させるように差し込みすると接続しやすいです）
- ・ PC によっては、認識するまでに時間がかかる場合があります。認識しない場合は、一度、ケーブルをはずして、電源がオフになっているか確認して、再度接続してください。（本体電力が少ない場合は、動作不安定となり、PC に認識されない場合がございます。）USB ハブをご使用の場合は、正常に認識しないことがあります。

撮影した動画ファイル（AVI）を PC にコピーします。

- ・ 直接リムーバブルディスクから再生しますと、転送速度の関係でコマ落ちやノイズなど、正常に再生されない場合があります。

PC のメディアプレーヤーなどで再生します。

- ・ 録画されてデータは AVI ファイルとして記録されるため、Windows 付属のメディアプレーヤーで再生可能です。
- ・ 再生できない場合は、下記無料マルチプレーヤーをお試しください。

GOM Player

<http://www.gomplayer.jp/>

6. 充電

充電は USB ケーブルでパソコンと連結して充電します。

充電中は、LED ランプが点灯（赤青点灯）します。

満充電になっても LED は消滅しませんので、4 時間を目安に充電してください。

7. 日時の設定

本製品にはタイムスタンプ機能があります。

- ・ 本製品とパソコンを付属の USB ケーブルで接続し、パソコンに外部ディスク（リムーバブルディスク）として認識させます。
 - ・ 本体収録の time.txt ファイルをメモ帳などで開きます。
 - ・ テキストファイルの数字を現在の日時に直して保存します。
（例、現在が「2017 年 2 月 08 日午後 8 時 45 分 00 秒」なら「2017-02-08 20:45:00 Y」と入力します。）
 - ・ 画像に日付を入れたくない場合は、最後の Y を N に変更してください。「2017-02-08 20:45:00 N」
 - ・ 作成したテキストファイル「time.txt」を、認識された外部ディスクのルートディレクトリに保存します。
- 本製品を USB ケーブルし、再起動しますと、先ほど入力した日時が記録されます。

8. 時計設定

時間を調整する際には時間調整ボタンを引いて、つまみを回して時間を調整してください。調整した後につまみをしっかり押してください

注意点

- 光照不足の場所では、録画効果が影響される可能性があります。
- 長時間連続動作時、電池に熱をもちます。
- 自分で機器の分解を行わないでください。